

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : チェーングリステライ(ホワイト)180ml

会社名 : 英昌化学工業株式会社

住所 : 愛知県安城市三河安城東町2丁目10番地1

担当部門 : 研究開発部門

電話番号 : (0566) 76-5331・FAX (0566) 76-3025

用途及び使用上の制限 : ノーマルチェーン、シールチェーンの潤滑・防錆

緊急連絡先 : 同上

整理番号 GHS-047-S

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 (記載の無い項目は分類対象外または分類不可または区分外)

- ・エアゾール : 区分1
- ・皮膚腐食性及び刺激性 : 区分2
- ・眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分2
- ・生殖毒性 : 区分2
- ・特定標的臓器毒性 (単回暴露) : 区分3
- ・特定標的臓器毒性 (反復暴露) : 区分1
- ・水生環境有害性 (急性) : 区分2

GHS ラベル要素 シンボル :



危険有害性情報 : 極めて可燃性/引火性の高いエアゾール
高圧容器 : 熱すると破裂のおそれ
皮膚刺激
強い眼刺激
生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
呼吸器への刺激のおそれ
眠気またはめまいのおそれ
長期にわたる、または反復暴露による臓器(神経系)への障害

水生生物に有害

《安全対策》

使用前に取扱説明書を入手すること。
 全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。
 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 取扱い後は手をよく洗うこと。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 環境への放出を避けること。
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

《応急措置》

皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを装着していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受けること。
 特別な処置が必要である。（この製品表示の応急措置緊急時の対応を見る。）
 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当を受けること。
 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当を受けること。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

《保管（貯蔵）》

施錠して保管すること。
 日光から遮断し、50℃以上の温度にばく露しないこと。

《廃棄》

内容物/容器を法令に従って適切に廃棄すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名/化学名	含有量(wt%)	CAS No.	化学式	化審法No.	安衛法No.	PRTR法No.	毒劇物該非
潤滑基油	17 ~ 20	非公開	非公開	非公開	表示対象物	非該当	非該当
添加剤	14 ~ 17	非公開	非公開	非公開	表示対象物	非該当	非該当
ノルマルヘキサン	28	110-54-3	C6H14	(2)-6	167	第1種392	非該当
LPG(ブタン含む)	38	74-98-6 75-28-5 106-97-8	C3H8 C4H10	(2)-3 (2)-4	482 (ブタン)	非該当	非該当

化審法 No. : 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)官報公示整理番号

安衛法 No. : 労働安全衛生法(安衛法)第57条の2第1項政令指定物質の政令番号

PRTR 法 No. : 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR 法) 対象化学物質の政令番号

毒物劇物取締法 毒物及び劇物取締法の別表一 (毒物)、別表二 (劇物)、別表三 (特定毒物) 毒物及び劇物

4. 応急措置

- 目に入った場合
- ・直ちに大量の清浄な流水で 15 分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。コンタクトレンズを着用し容易に外せる場合は外し洗浄を続ける。
 - ・必要に応じて、できるだけ早く医師の診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合
- ・特に応急手当の必要はない。必要に応じて石鹸等を使用して洗い流す。
 - ・症状が出た場合は、必要に応じて医師の診断を受ける。
- 吸入した場合
- ・大量に吸い込んだ場合には、直ちに新鮮な空気のある場所に移し、暖かく安静にする。呼吸が不規則か止まっている場合には、人工呼吸を行い呼吸困難な場合には、酸素吸入を行う。
 - ・嘔吐物は、飲み込ませないようにする。直ちに医師の手当てを受けること。
 - ・吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受けること。
- 飲み込んだ場合
- ・誤って飲み込んだ場合には、水で口の中をよくすすぎ安静にして医師の診断を受けること。
 - ・意識がない場合には、口から何も与えてはならないし、吐かせようとしてもいけない。
 - ・嘔吐物は飲み込ませないこと。
- 最も重要な徴候及び症状に関する簡潔な情報
- ・飲み込むと、下痢、嘔吐する可能性がある。
 - ・眼に入ると炎症を起こす可能性がある。
 - ・皮膚に触れると炎症を起こす可能性がある。
 - ・ミストを吸入すると気分が悪くなる可能性がある。

5. 火災時の措置

- 消火剤
- ・炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂が有効。
- 使ってはならない消火剤
- ・棒状の水を用いてはならない。火災を拡大し危険な場合がある。
- 消火方法・保護具等
- ・可燃性のものを周囲から素早く取り除き消火剤を使用し消火する。
 - ・消火作業は風上から行い場合によっては呼吸保護具を着用する。
 - ・適切な保護具 (耐熱性着衣など) を着用する。
 - ・火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

- 保護具及び緊急時措置 :
- ・消火用器材を準備する。
 - ・作業の際には消火用保護具を着用する。
 - ・漏洩した場合、漏洩物を回収する。作業には適切な保護具を着用する。

環境への注意事項 :

- ・大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

- ・河川等へ排出され、環境への影響を起さないように注意をする。
- ・海上の場合、薬剤を用いる場合には国土交通省令・環境省令で定める技術上の基準に適合したものでなければならない。
- 回収・中和並びに封じ込め及び浄化の方法・機材
 - ・漏出物は密閉できる空容器等に回収し、安全な場所に移す。
 - ・付近の着火源、高温体および可燃物を素早く取り除くこと。
 - ・紙、布等及びその他の不燃性のものに吸収させて回収する。
 - ・付着物、廃棄物は、関係法規にもとづいて処理すること。
- 二次災害の防止策：
 - ・付近の着火源となるものを速やかに取り除き、着火した場合に備えて適切な消火器を準備する。
 - ・漏洩時は事故の未然防止及び拡大防止を図る目的で、速やかに関係機関に通報する。
 - ・漏洩物を取扱うときに用いる全ての設備は接地する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

- 技術的対策
- ・指定数量以上の量を取扱う場合には、法で定められた基準に満足する製造所、貯蔵所、取扱所で行う。
 - ・静電気対策を行い、作業衣、靴等も導電性の物を用いる。
 - ・危険物が残存している機械設備などを修理、又は加工する場合は、安全な場所において危険物を完全に除去してから行う。
 - ・皮膚に触れたり、眼に入る可能性がある場合は、保護具を着用する。
 - ・ミストが発生する場合は、呼吸器具等を使用してミストを吸入しない。
 - ・屋外又は換気のよい場所で取扱う。引火性があるので火気厳禁とする。
 - ・転倒、転落、衝撃等を防止する。
 - ・炎、火花との接触をさけ、みだりに蒸気を発散させないこと。
 - ・環境への放出を避けること。

局所排気・全体排気

- ・局所排気内、または全体換気のある場所で取扱う。

安全取扱い注意事項

- ・常温で取扱うものとし、その際、水分、夾雑物の混入に注意する。
- ・ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質と接触しないように注意する。
- ・保護手袋/保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
- ・換気の良い場所で保管する。

保管

適切な保管条件

- ・火気、熱源から遠ざけ、直射日光をさけた涼しく換気の良い場所に保管すること。
- ・水分や湿気の多い所に保管すると容器を腐食させて爆発の恐れがあるので注意すること。
- ・熱、スパーク、火炎並びに静電気蓄積を避ける。
- ・通気の良い場所に保管すること。

避けるべき条件 : ニッケルカルボニル+酸素との混合ガスは爆発を起こす。(ブタン)
 危険有害な分解生成物 : 接触による危険性のある物質 ; 酸化剤、ハロゲン類、強酸類、アルカリ類
 : 燃焼の際には一酸化炭素等が発生する可能性がある。

11. 有害性情報 (組成物質の有害性および暴露濃度基準)

【潤滑基油として】

急性毒性 経口 ラット LD₅₀ 5000mg/kg 以上
 経皮 ウサギ LD₅₀ 5000mg/kg 以上
 吸入(ミスト) ラット(4h) LC₅₀ 5mg/L 以上
 皮膚腐食性・刺激性 長期間又は繰り返し接触した場合には、皮膚脱脂による皮膚炎を起こす可能性がある
 があるので注意すること。

【n-ヘキサン】

眼損傷性/刺激性成分データ ラビット 10mg ; MILD
 生殖毒性 生殖毒性区分 2 成分データ rat : ATSDR,1999
 特定標的臓器毒性 単回ばく露区分 3 (気道刺激性) 成分データ
 気道刺激性 (ACGIH7th,2001)
 特定標的臓器毒性 単回ばく露区分 3 (麻酔作用) 成分データ
 麻酔作用 (PATY5th,2001)
 特定標的臓器毒性 反復ばく露区分 1 成分データ
 神経系 (ACGIH7th,2001)
 吸引性呼吸器有害性区分 1 成分データ
 Hydrocarbon,kinematic viscosity <20.5 mm²/s(40c)
 労働基準法 疾病化学物質

12. 環境影響情報

【潤滑基油として】

水生環境毒性 ・水にほとんど溶解しないため、水生生物への汚損を生じる。
 魚類急性毒性 ・魚類 (ファットヘッド・ミノ 96 時間) LL₅₀ 100mg/L 以上
 魚類最大無影響量 ・魚類 (ファットヘッド・ミノ 14 日間) NOEL 100mg/L 以上
 甲殻類遊泳阻害 ・甲殻類(オミジノ 48 時間) EL₅₀/NOEL 10000mg/L 以上
 甲殻類最大無影響量 ・甲殻類(オミジノ 21 日間) NOEL 10mg/L 以上
 藻類最大無影響量 ・藻類(セレストルム) NOEL 100mg/L 以上
 残留性・分解性 ・生分解試験結果は、31%(28 日間)であることから、本質的生分解性を有するが、易生分解性ではないと判断する。

【n-ヘキサン】

水生毒性
 水生生物に毒性 成分データ 甲殻類(オミジノ) LC₅₀=3.88mg/L/48hr(EHC122,1991)
 水溶解度 0.0013g/100ml(20C) (ICSC,2000)
 残留性・分解性 BOD による分解度 : 100% (既存化学物質安全性点検データ)

生体蓄積性 log Pow=3.9(ICSC,2000)

- ・漏洩・廃棄などの際には、環境に影響を与える恐れがあるので、取り扱いに注意する。
特に製品の内容物や洗浄水が地面・川・排水溝に直接流れないように対処すること。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

- ・自ら処理するか、産業廃棄物処理業者もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこで委託して処理する。廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
- ・投棄禁止
- ・排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理および清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託をする。

汚染容器及び包装

- ・容器は、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
- ・廃棄する際は、中身を使い切ってから火気のない戸外でボタンを押し、ガスが完全に無くなってから捨てること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類	クラス 2.1 (高圧ガス)
国連番号	1950 (エアゾール)
指針番号	126

国内規制

陸上輸送

消防法、危険物の規制に関する規格などの輸送について定めるところに従う。

容器表示

第四類 第一石油類 危険等級II 火気厳禁
容量 91 mL

積載方法

運搬時の積み重ね高さ 3 m以下

混載禁止

第一類及び第六類の危険物

海上輸送

船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送

航空法に定めるところに従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、破損がないように取扱い、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

- ・ 消防法・・・法第2条第7項危険物別表第1 第四類第一石油類
- ・ 海洋汚染防止法・・・油分排出規制(潤滑基油)
- ・ 航空法・・・引火性液体 分類3(n-ヘキサン)
高圧ガス(プロパン、ブタン)
- ・ 下水道法・・・鉍油類排出規制(5mg/L)(チェーン用潤滑油)
- ・ 廃棄物の処理および清掃に関する法律・・・産業廃棄物規制(拡散、流出の禁止)
(潤滑基油)
- ・ 労働安全衛生法・・・通知対象物質 第57条の2(潤滑基油)
法57条第1項 表示対象物質(n-ヘキサン)
施行令別表第1 危険物 引火性の物
第2種有機溶剤等(n-ヘキサン)
- ・ 水質汚濁防止法・・・油分排出規制(5mg/L 許容濃度)(潤滑基油)
- ・ 化学物質排出把握管理促進法 施行令別表第1 第1種指定化学物質(n-ヘキサン)
- ・ 船舶安全法・・・引火性液体類 分類3(n-ヘキサン)
高圧ガス(プロパン、ブタン)
- ・ 化審法・・・優先評価化学物質(n-ヘキサン)
- ・ 港則法・・・高圧ガス(プロパン、ブタン)
- ・ 道路法・・・高圧ガス(プロパン、ブタン)
- ・ 道路運送車両法・・・高圧ガス(プロパン、ブタン)

16. その他の情報

- 主な引用文献
- ・ GHS 対応 SDS・ラベル作成ガイドブック 第3版(一般社団法人 日本塗料工業会)
 - ・ GHS 分類結果データベース(独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ)
 - ・ 製品安全データシート : 潤滑基油(基油、添加剤)(日本グリス(株))
: n-ヘキサン(山一化学工業(株))
: LPG(プロパン/ブタン)(太洋商事(株))
 - ・ 16112 の化学商品(化学工業日報社)

その他注意

: 本安全データシートに記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、本製品の取扱いは通常の手続きを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。

記載内容は、情報提供であって保証するものではありません。